

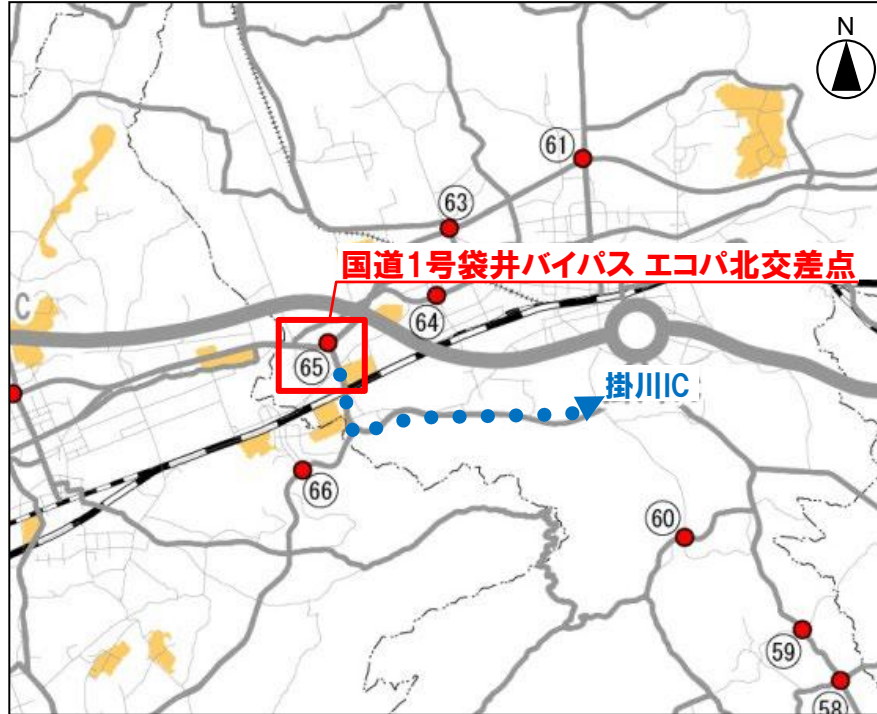
令和 8 年度の取組

1. 国道1号袋井バイパス 交差点改良(エコパ北交差点) (実施主体:浜松河川国道事務所)

国道1号袋井バイパス 交差点改良(エコパ北交差点)

- 国道1号袋井バイパスでは、上り線のエコパ北交差点部で朝夕ピーク時に於いて掛川IC方面への交通が集中し、右折滞留長を超過し直進車を阻害。
- 上り線右折車線の延伸及び停止線を前出しすることにより、直進車線への滞留のはみ出しを抑制し、本線阻害により生じる速度低下の解消が期待できる。
- 令和8年度は公安協議を実施し、工事に着手予定。

■位置図



■対策概要

路線名称：国道1号 袋井バイパス

事業名：一般国道1号 エコパ北交差点

延長・箇所数：1箇所

着手年度：令和6年度

事業内容：交差点改良(コンパクト化)

R 8 内容：公安協議・工事着手

■現地状況および対策概要

・朝夕ピーク時は上り線右折の滞留末尾が直進車線まで影響。

右折車は東名高速掛川IC方面へ向かう車両が多い

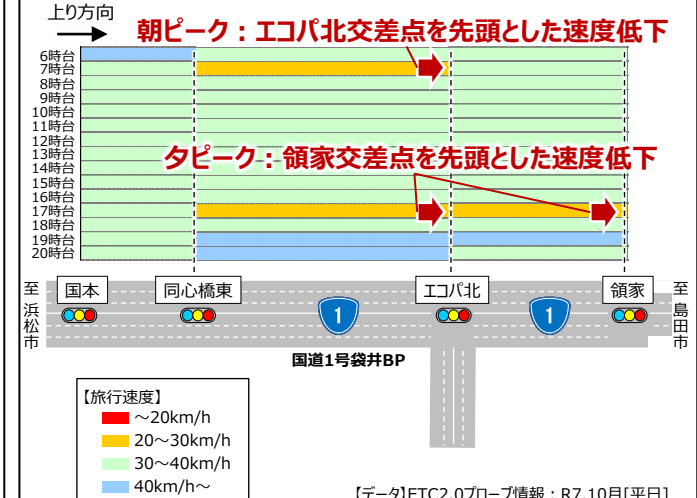


右折滞留車両による直進阻害



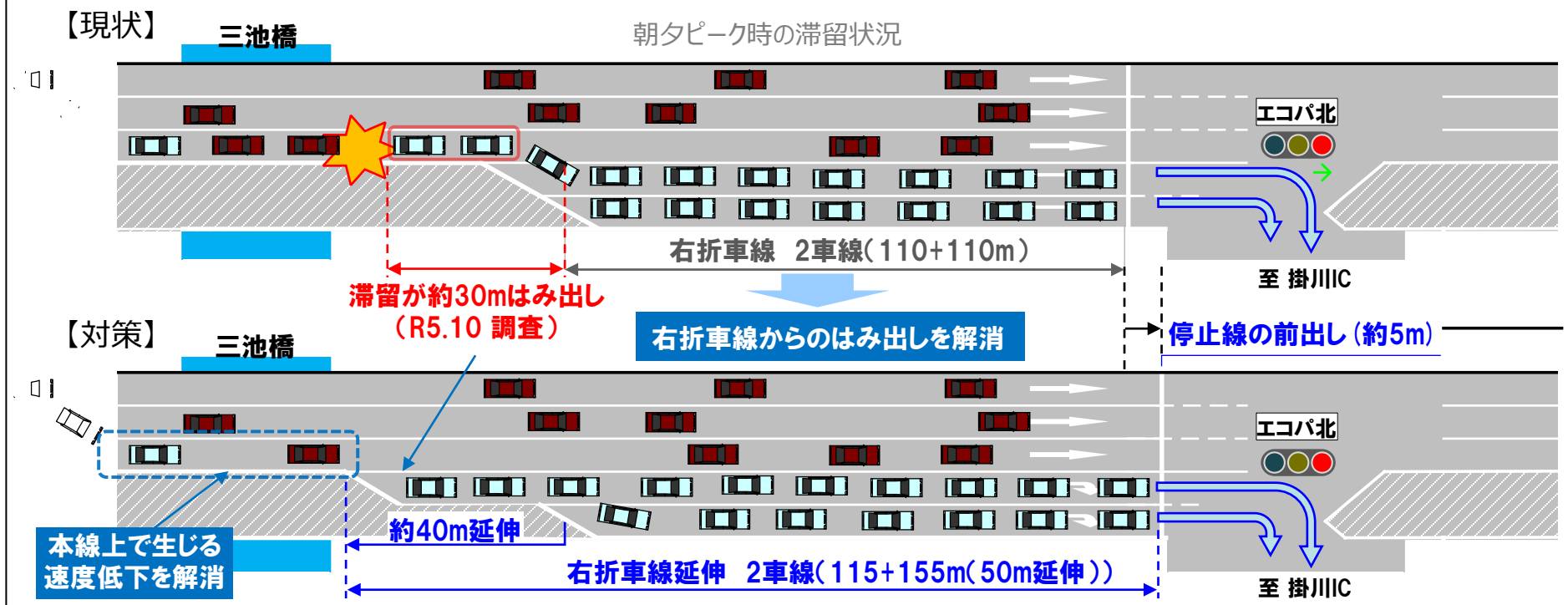
■速度低下状況

・朝夕ピーク時は速度低下が発生。



■対策概要

・上り線の右折車線延伸、停止線の前出しをし、本線への滞留のはみ出しを抑制する。



2. 新通り交差点 南進方向の車線増設（実施主体：静岡県）

県道86号 磐田インター線 南進方向の車線増設(新通り交差点)

- 県道86号の新通り交差点では、南進方向が片側1車線であり交通の集中するタピーク時には渋滞が発生。
- (市)見付本通り線と(主)磐田インター線の交差点から新通り交差点に向かう南進方向で、直進車線を増設することで渋滞の緩和が期待。（現在事業中）
- 令和8年度は工事に着手予定。

■位置図



■対策概要

路線名称：県道86号 磐田インター線

事業名：新通り交差点

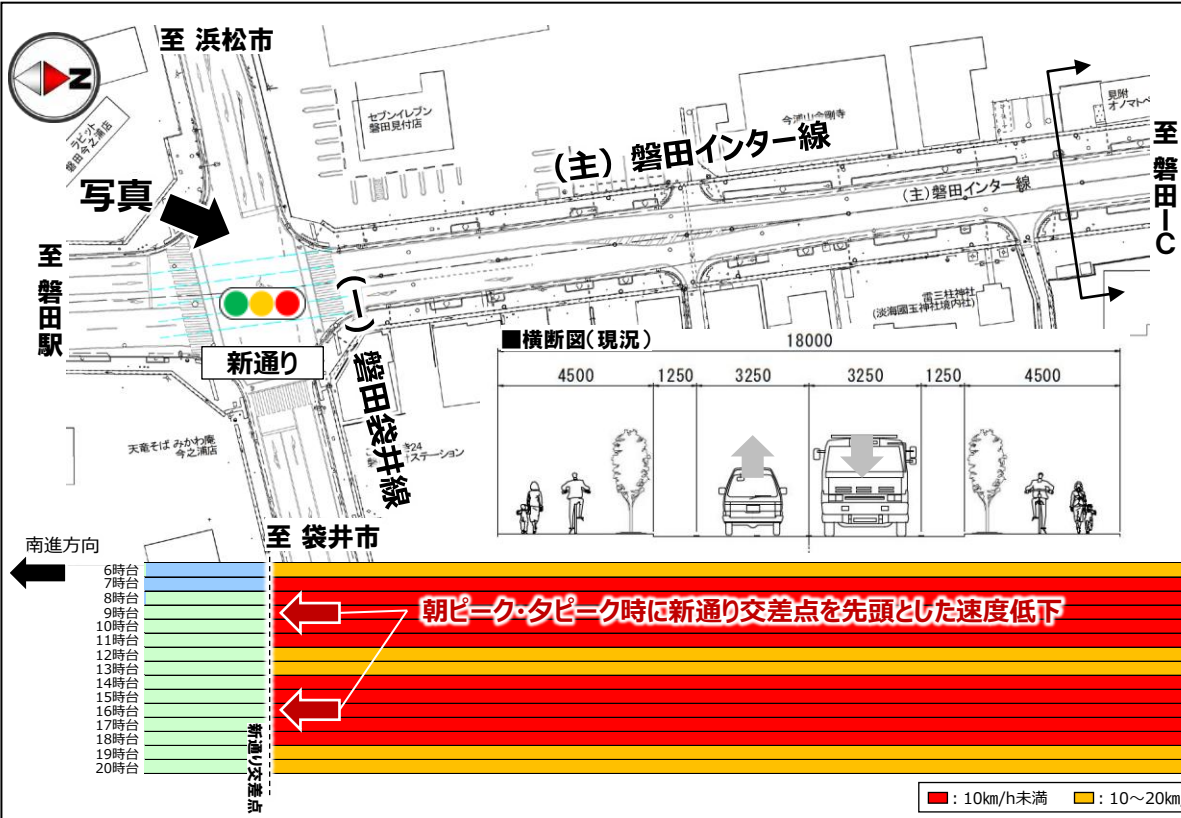
延長・箇所数：1箇所

着手年度：令和8年度

事業内容：南進方向の車線増設

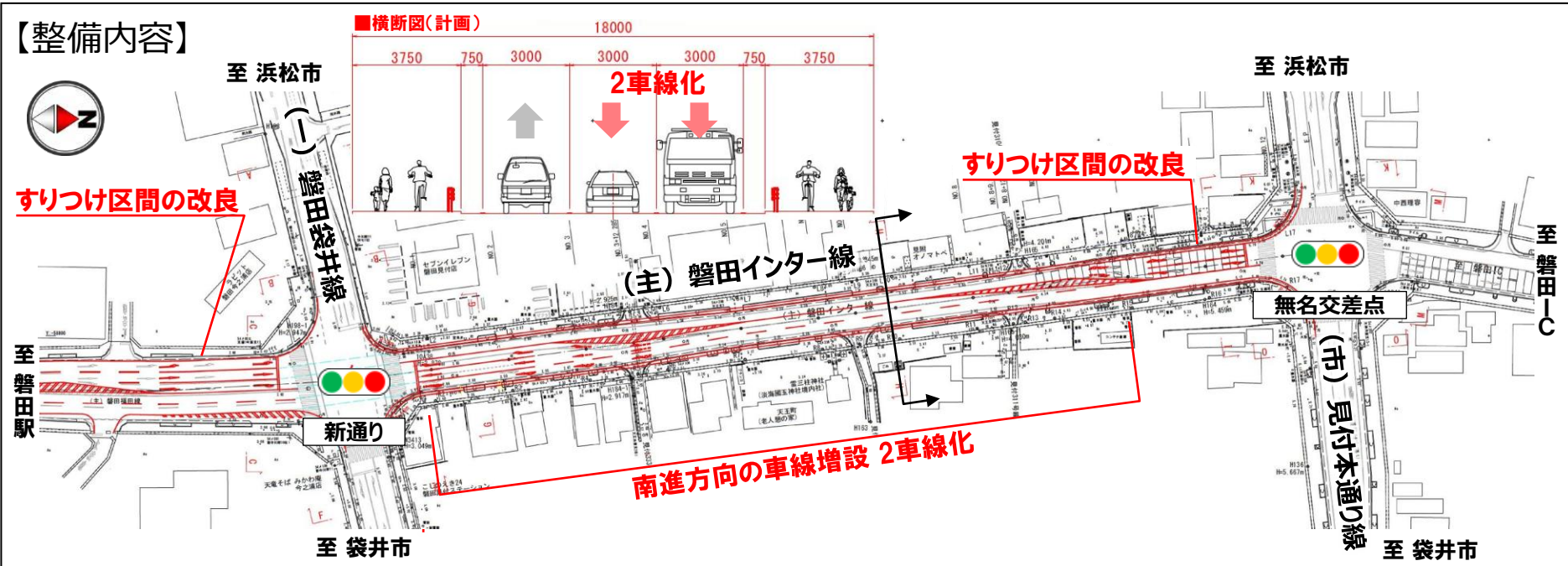
R 8 内容：工事着手

■現地状況



R4.11.30
直進1車線のため容量が不足し、
タピーク時には渋滞が発生

■対策概要

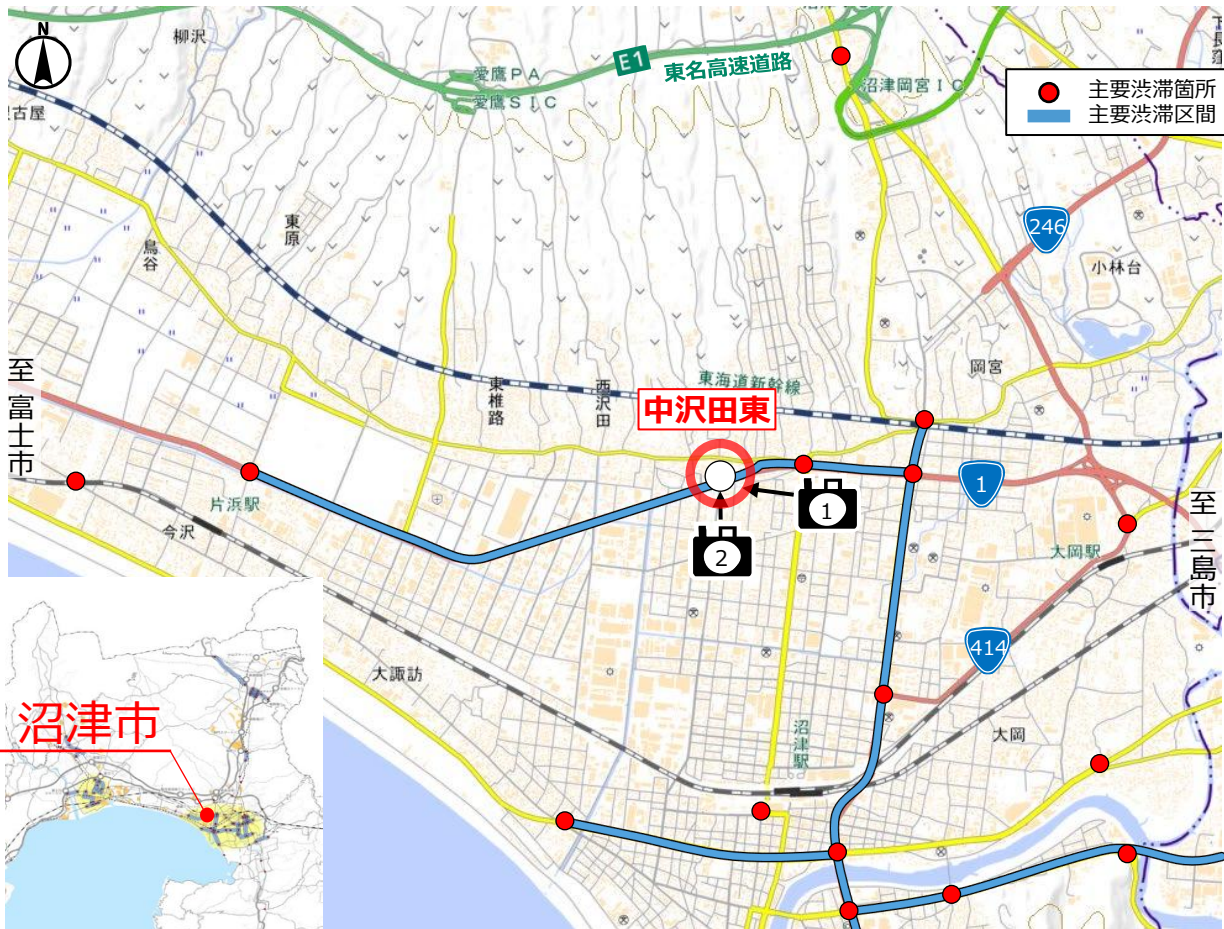


3. 国道1号 中沢田東交差点 改良(実施主体:沼津河川国道事務所)

国道1号 中沢田東交差点 改良

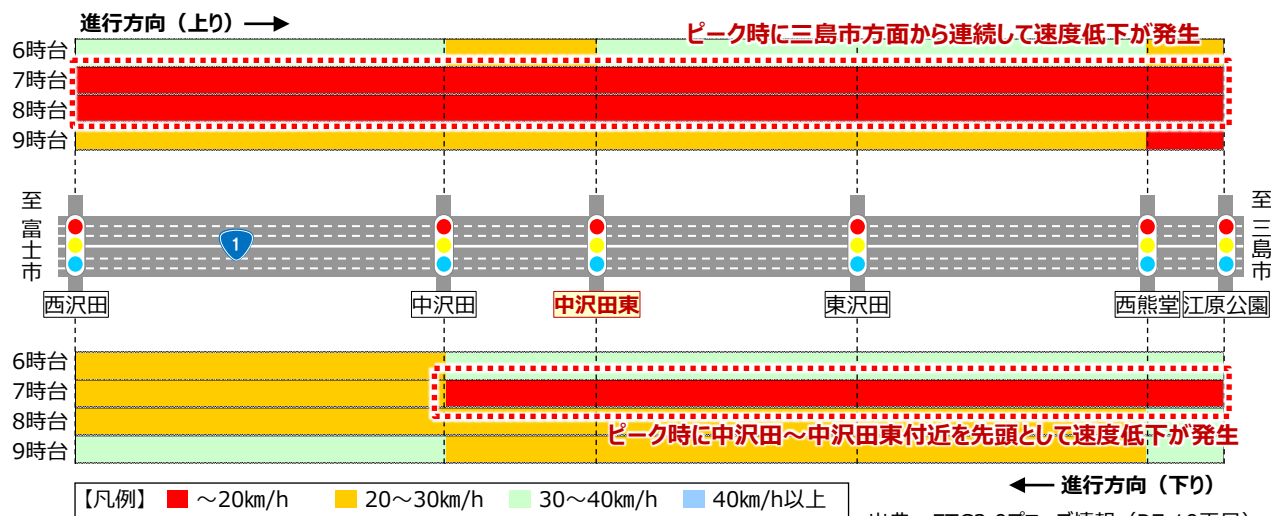
- 国道1号中沢田東交差点周辺では、ピーク時に上下線で顕著な速度低下が発生。
- 特に下り方面では、右折滞留車による後続直進車の進行阻害が発生しており渋滞を助長。
- 右折レーン不足による渋滞助長を抑制するため、今年度新たに右折レーン延伸や右折停止指導線の設置、停止線の前出し等の対策を実施予定。

■位置図



出典：国土交通省 国土地理院 地理院地図を加工して作成

■速度低下状況



出典：ETC2.0プローブ情報（R7.10平日）

■事業概要

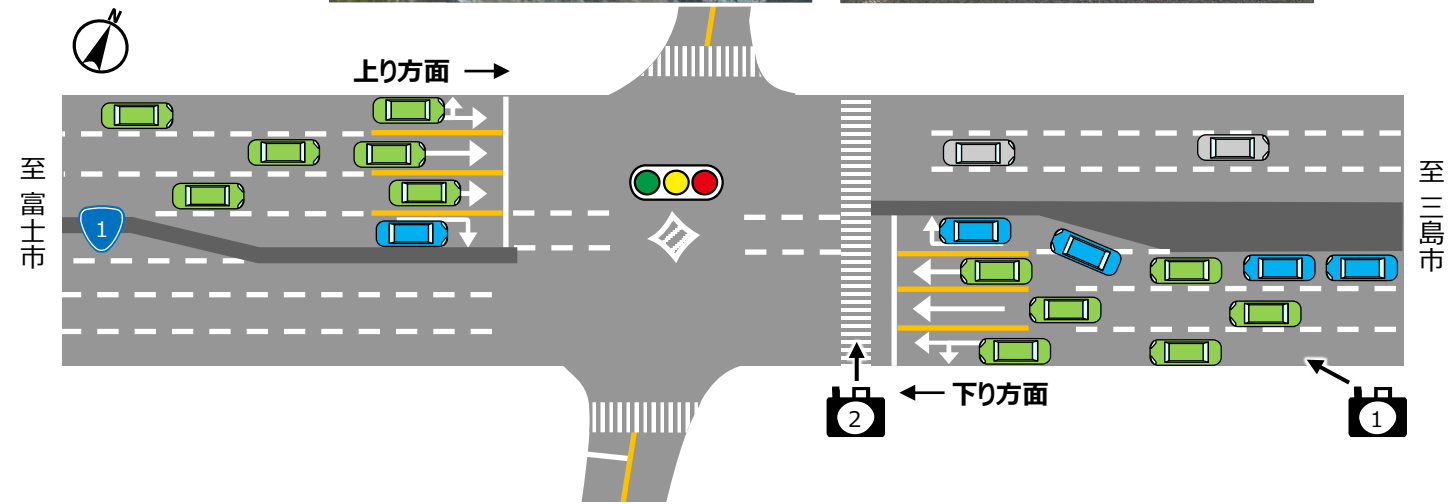
対策前



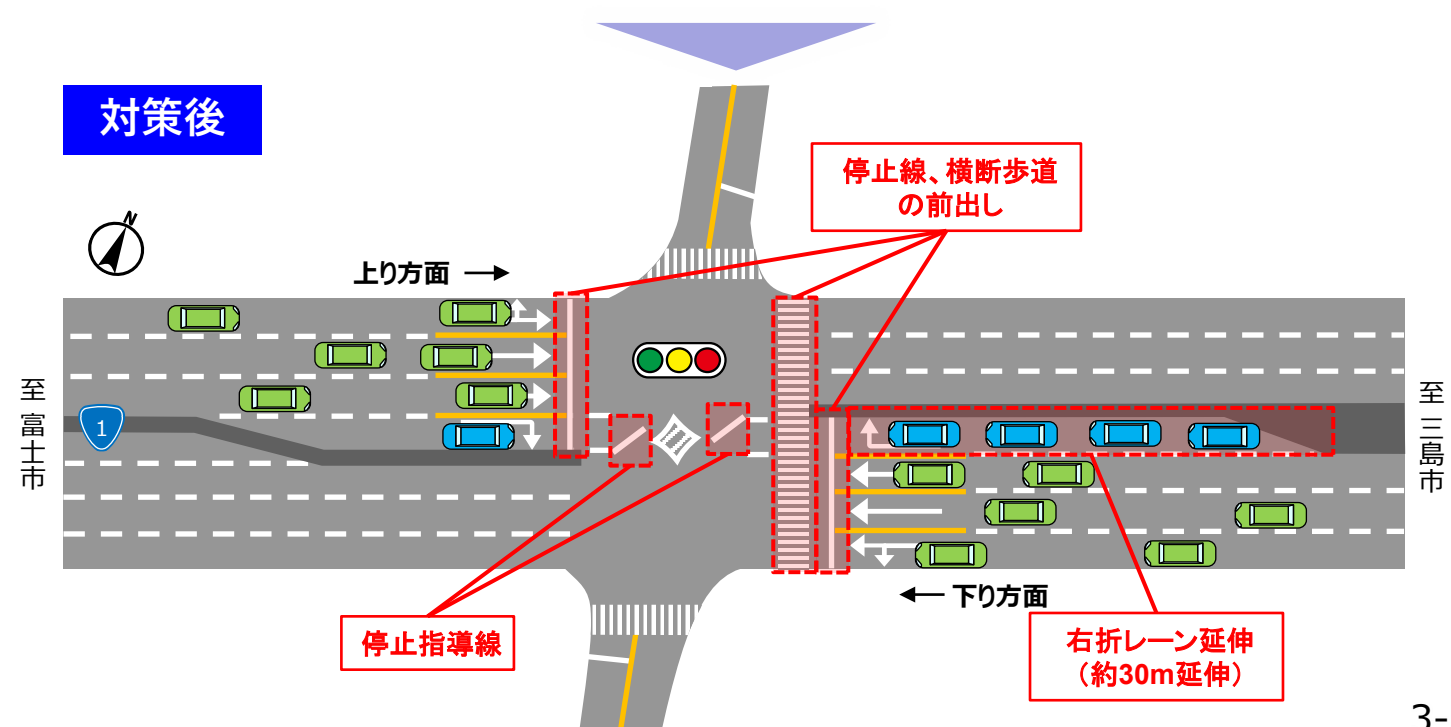
右折車線はみ出し、直進車の阻害あり



右折車の停止位置が安定していない（前に出ている）



対策後



4. 国道135号 吉田川奈拡幅(殿山交差点 改良) (実施主体:静岡県)

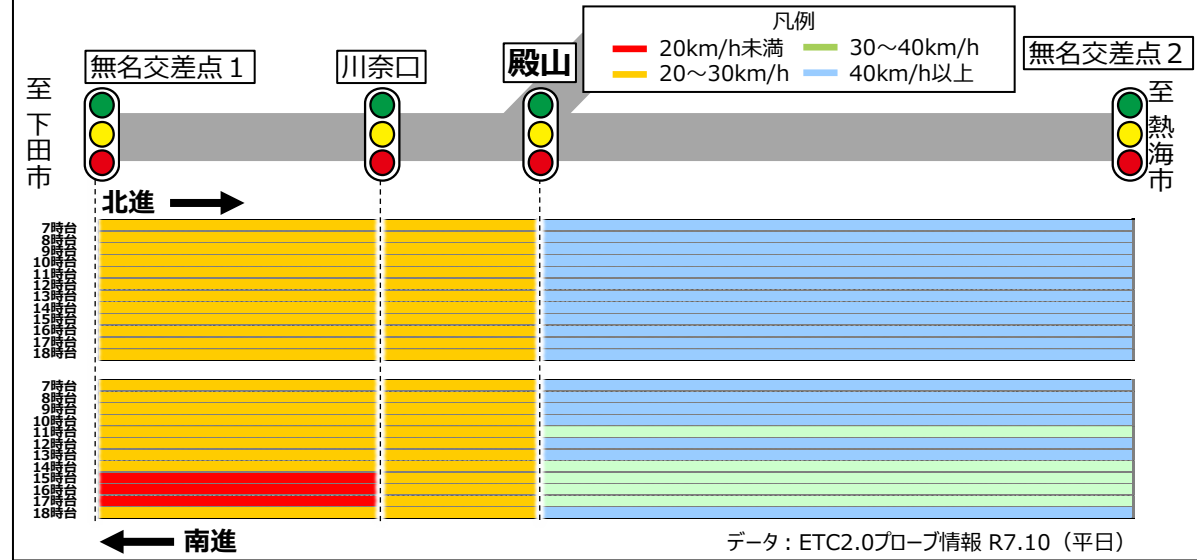
国道135号 吉田川奈拡幅(殿山交差点 改良)

- 国道135号殿山交差点では、現道とバイパス合流後の交通容量不足により渋滞が発生。(令和7年度道路利用者会議 渋滞対策実施要望箇所)
- 4車線化・西側流入部の右折レーン整備によって、慢性的に発生する渋滞を緩和し、安全で円滑な交通を確保することが期待される。
- 令和8年度は歩道工事の一部、付け替え市道の用地調査を実施予定。

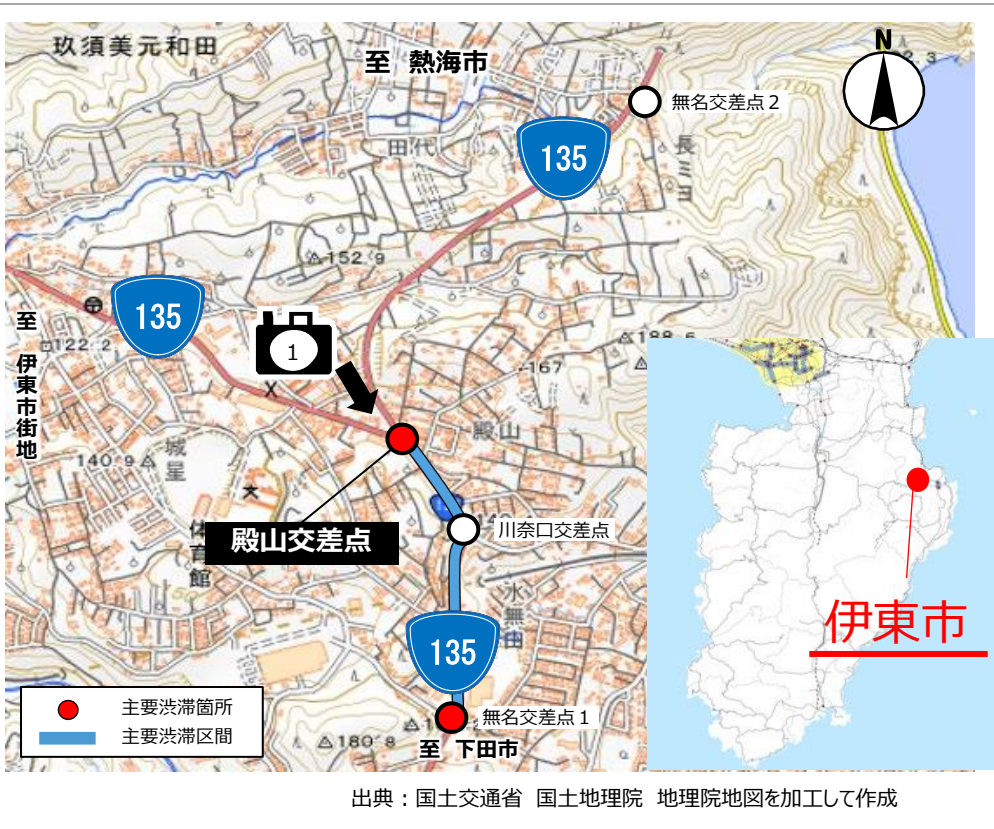
■事業概要

路線名:国道135号
事業主体:静岡県
事業延長:L=560m
計画幅員:22.0m
事業期間:平成20年度～令和10年代後半 (予定)

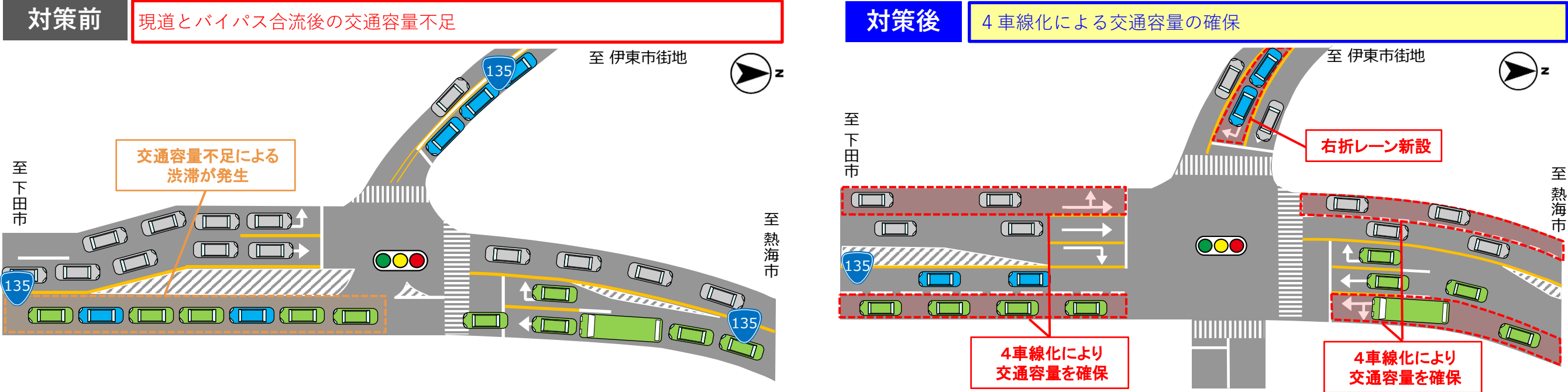
■速度状況



■位置図



■交通状況



5. 国道1号南安倍交差点～手越原交差点（実施主体：静岡県警察）

5-1 中央線変移システムの廃止

- 国道1号の南安倍交差点～手越原交差点間では、中央線変移システムの運用をR7.1.14に廃止。工事を行い、令和7年3月1日から車線運用を変更。
 - └ 廃止後の車線構成は、南安倍交差点～丸子新田IC交差点間が上り2車線・下り1車線。丸子新田IC～手越原交差点が上下各1車線。
- 中央線変移システム廃止後の交通円滑性を確保するため、広報活動、信号現示の見直しおよび通行規制の見直しを実施。

■位置図



■経緯

□主な工事

R7.1.14(火)	【工事開始】	中央線変移システム廃止工事（昼夜連続 車線規制）
R7.2.28(金)	【工事完了】	中央線変移システム廃止工事
R7.3.1(土)		新たな車線運用開始
R7.4.7(月)	【工事開始】	手越原交差点周辺 歩道拡幅工事（車線規制）
R7.6.17(火)	【工事完了】	手越原交差点周辺 歩道拡幅工事

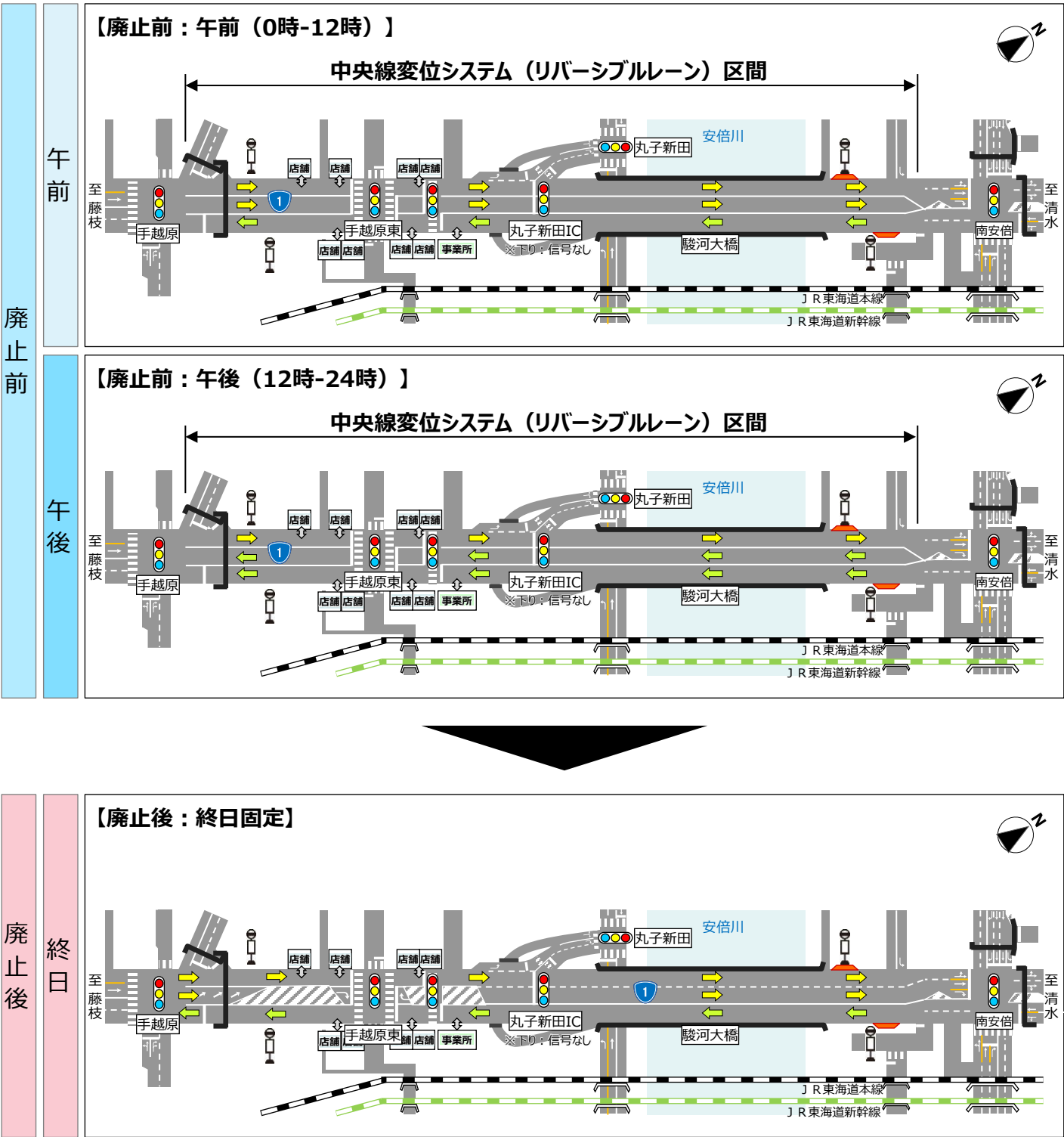
□主な取り組み

R7.3.1(土)		新たな車線運用開始・通行規制見直し
R7.3月～4月	【広報活動】	情報板による迂回案内
R7.5月	【広報活動】	情報板による渋滞表示
R7.11.17（月）	【信号現示】	〔朝〕 手越原交差点信号秒数調整
R8.4.17（金）	【信号現示】	〔夕〕 手越原交差点信号秒数調整

＜迂回案内イメージ＞



■車線構成

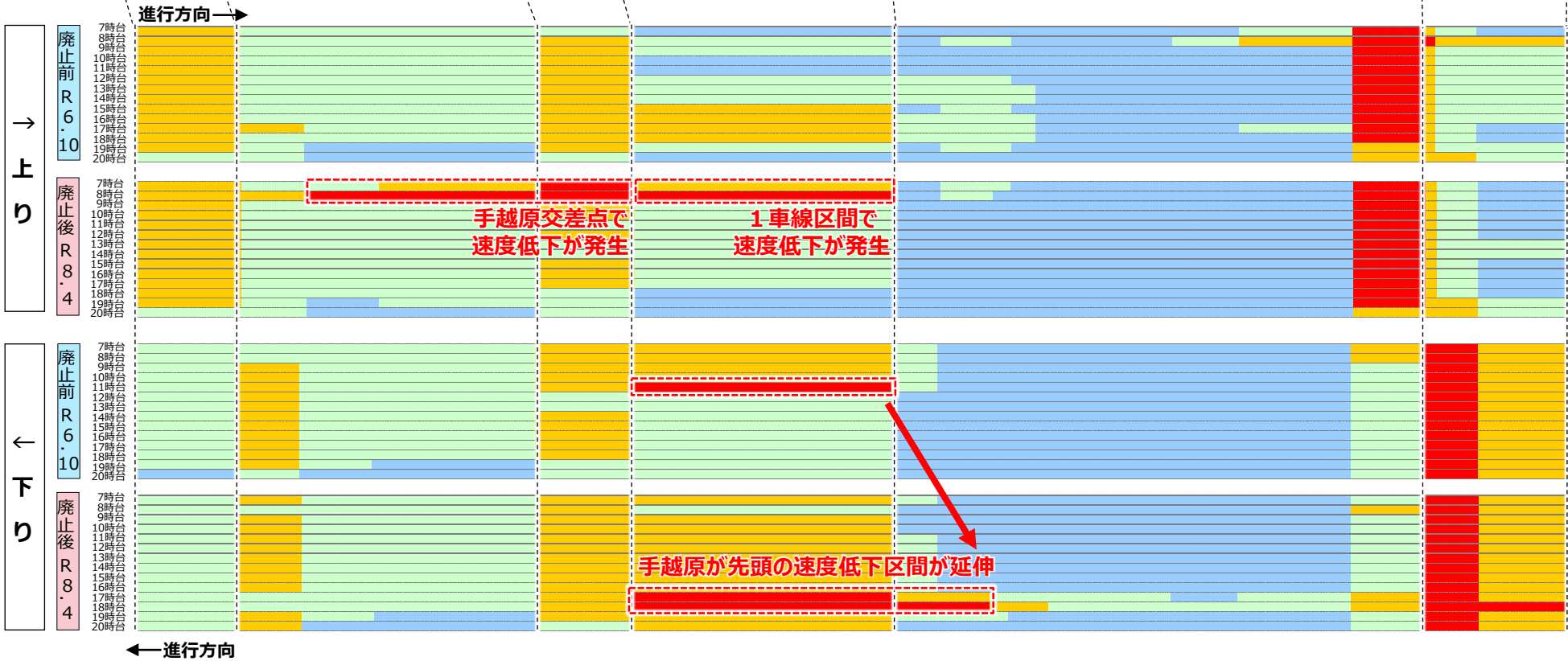


5. 国道1号南安倍交差点～手越原交差点（実施主体：静岡県警察）

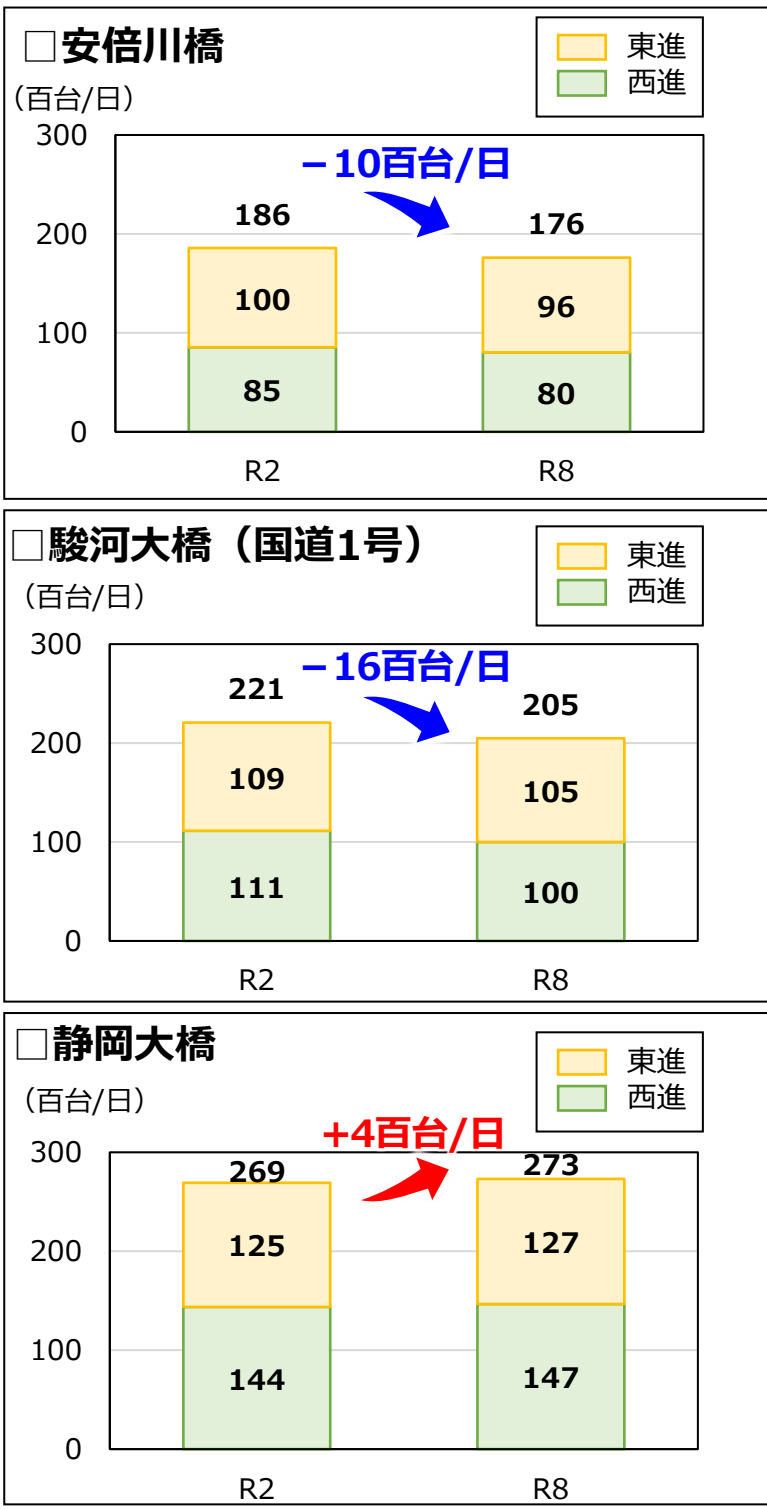
5-2 廃止前後の交通状況

- 中央線変移システム廃止前後で国道1号現道および並行道路の交通状況が変化。
- 安倍川渡河部各断面の日交通量はR2⇒R8で、安倍川橋および駿河大橋で減少、静岡大橋は増加傾向である一方で、国道1号の旅行速度は、上りで廃止後に1車線区間及び手越原交差点周辺で速度低下が発生。下り方向で手越原交差点を先頭にした速度低下が増大。

■ 位置図



■ 断面交通量

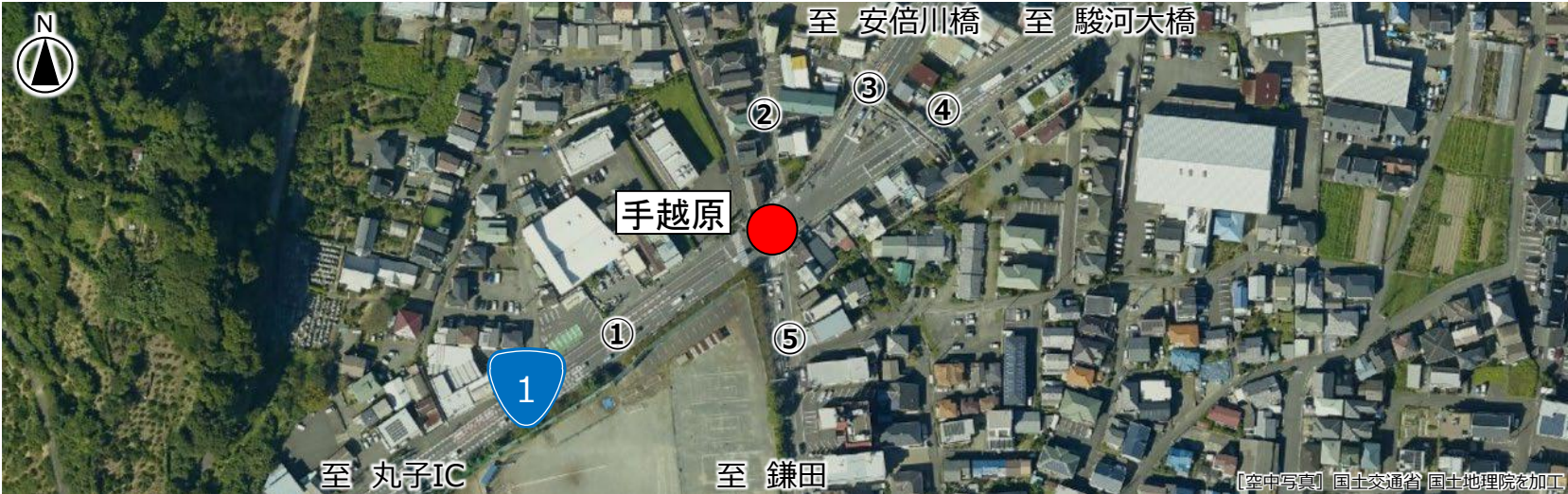


5. 国道1号南安倍交差点～手越原交差点（実施主体：静岡県警察）

5-3 交通円滑化に向けた取り組み：手越原交差点 信号現示調整

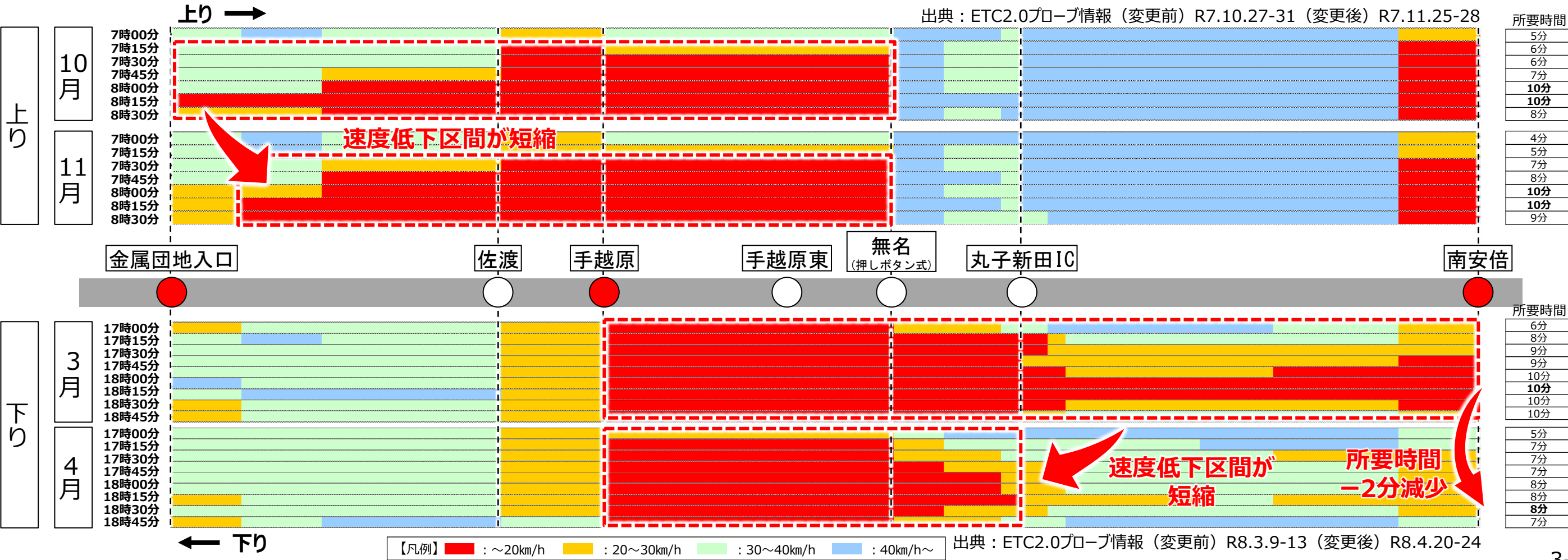
- 国道1号手越原交差点は、複雑な交差点形状（5差路）や交通集中により、朝夕ピーク時に渋滞が発生する主要渋滞箇所。
- 静岡県警察は、渋滞が発生している状況を踏まえ、国道1号の進行可能時間を2秒延長し、従道路を2秒短縮する信号現示調整を実施。
- 引き続き、国道1号および周辺道路の交通状況のモニタリングを行い、周辺道路も含めた可能な対策案・対策方針を検討する。

■位置図



■信号現示

現示	1		2		3		サイクル長
	国道1号	全赤	従道路	全赤	従道路	全赤	
朝	変更前	104	5	25	5	37	180
	変更後	106+2秒	5	23-2秒	5	37	180
夕	変更前	85	5	16	5	35	150
	変更後	87+2秒	5	16	5	33-2秒	150



6. 国道139号 小泉若宮局所渋滞対策（実施主体：静岡国道事務所）

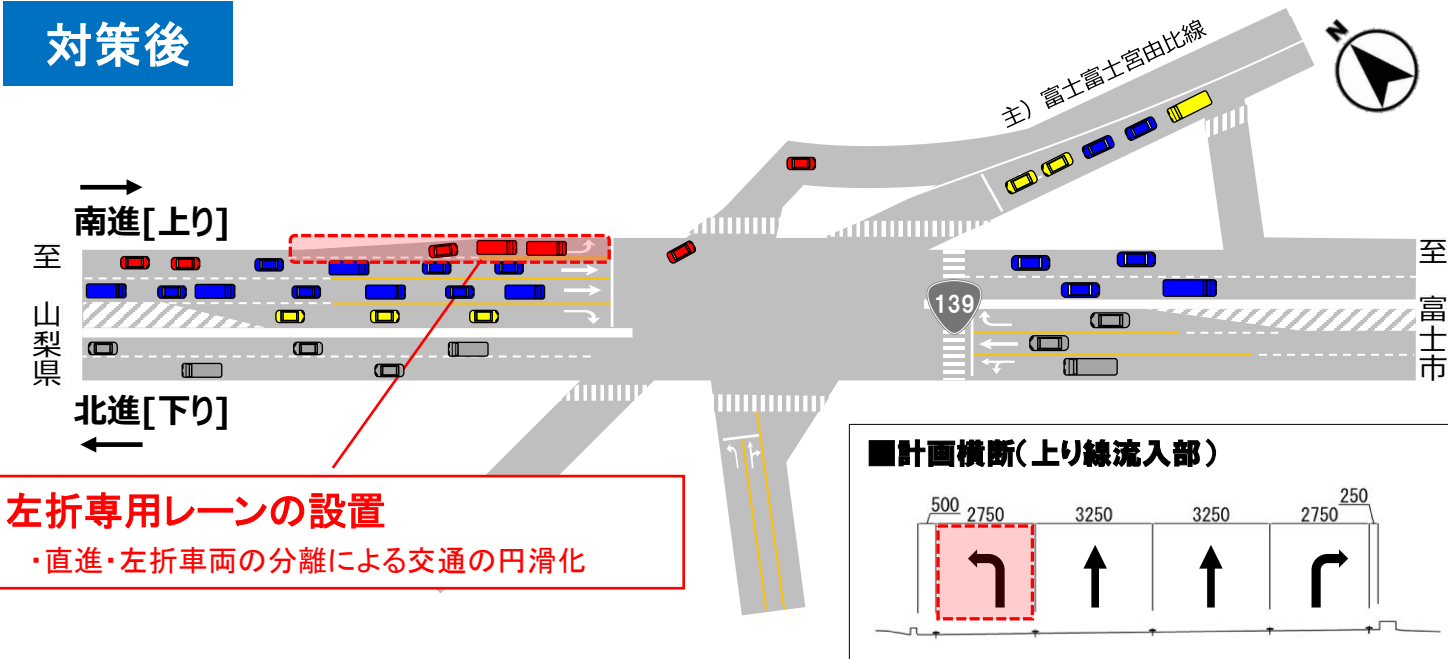
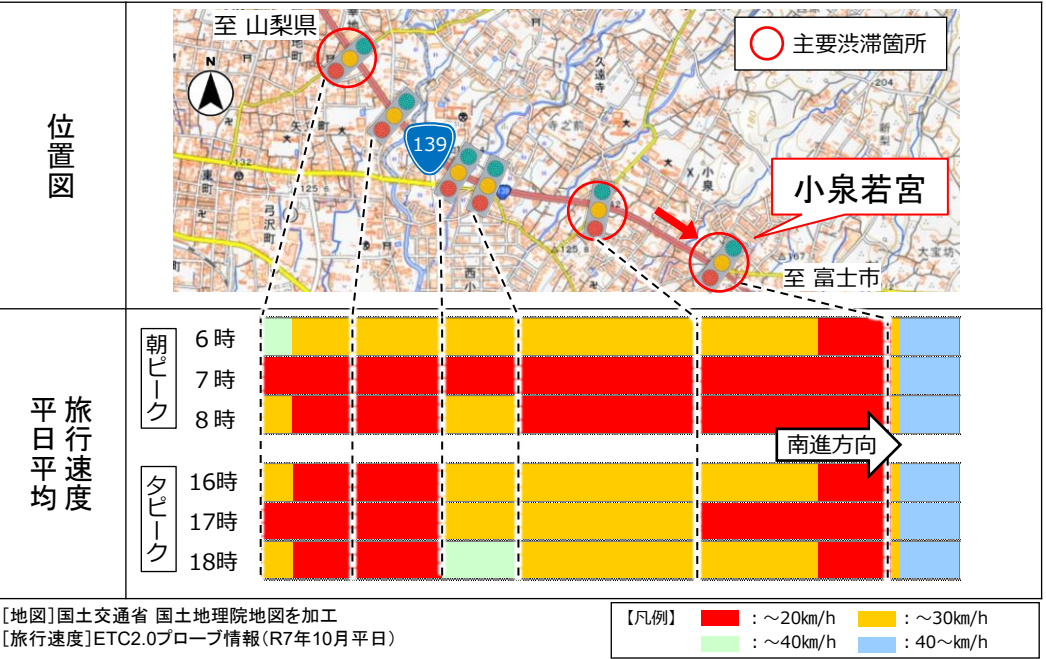
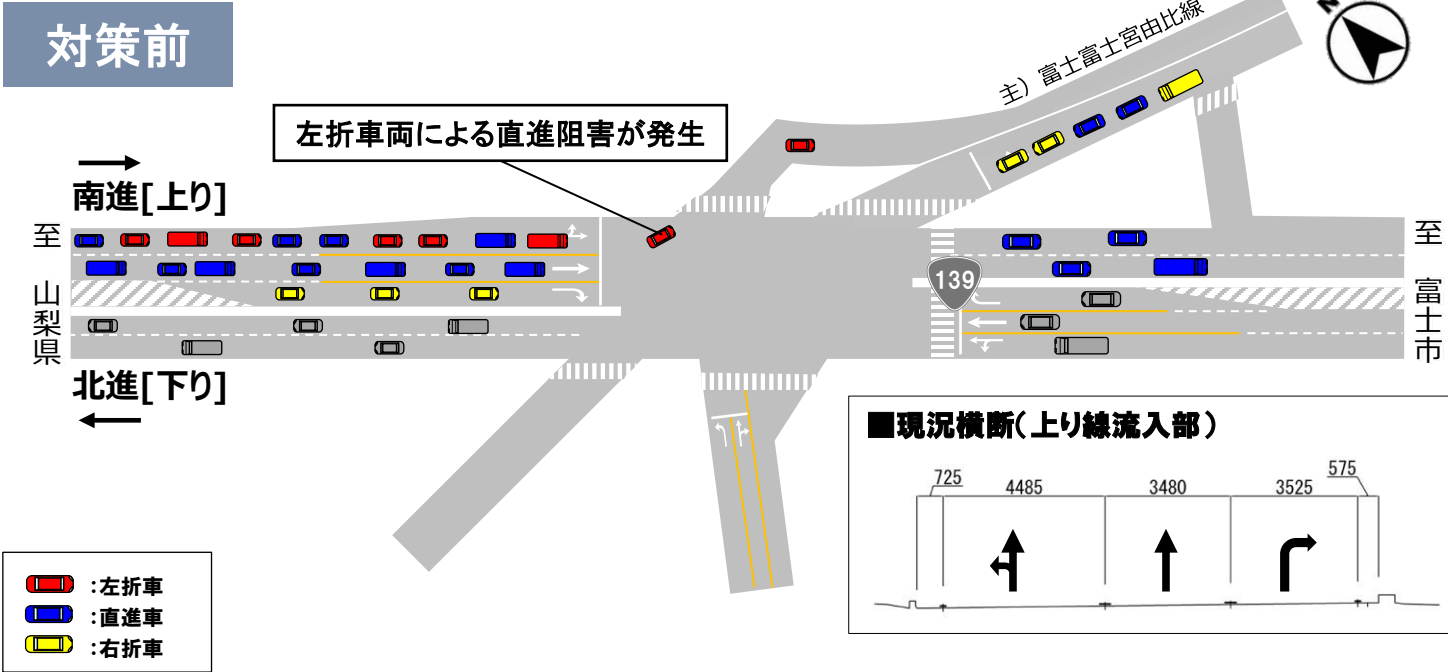
国道139号 小泉若宮局所渋滞対策

- 国道139号小泉若宮交差点では、上り（南進）の直左車線において、旅行速度の低い左折車両が直進車両の進行を阻害することにより旅行速度が低下。
- 南進の左折車と直進車の混在を解消し、速度向上を図るため、左折専用レーンを新設する局所渋滞対策を事業化。令和8年度は交差点改良に着手。

位置図・現況



対策内容

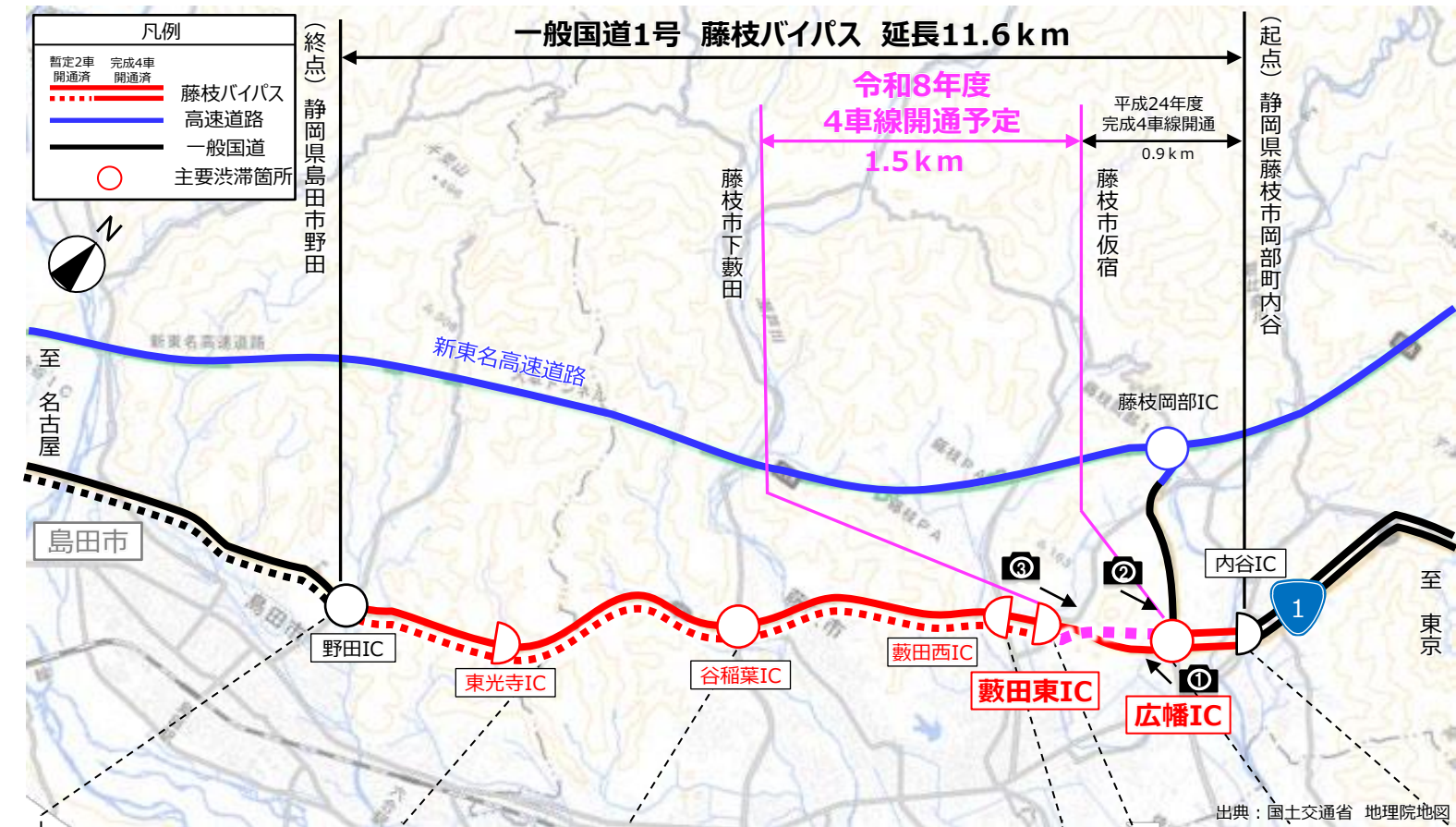


7. 国道1号藤枝バイパス4車線化(藪田東IC～広幡IC) (実施主体:静岡国道事務所)

国道1号藤枝バイパス4車線化(藪田東IC～広幡IC)

- 国道1号藤枝バイパスは、広幡IC～東光寺ICが主要渋滞区間に指定されており、東西軸の円滑化が課題。
- 平成28年度に4車線化に着手。現在は、内谷IC～広幡ICは4車線化が完了。広幡IC～藪田東IC間の4車線化を実施中。
- 令和6年に上り線の潮トンネル本体工事が完成し、令和8年度に広幡IC～藪田東IC間の4車線化が開通予定。

位置図



計画の諸元と事業経緯

事業名	一般国道1号藤枝バイパス
道路規格	第1種第3級
設計速度	80km/h
車線数	4車線
延長	11.6km(うち、4車線化事業区間10.7km)
事業経緯	・昭和48年度:都市計画決定 ・平成28年度:事業化 ・平成31年度:工事着手

渋滞状況



工事進捗状況



速度状況



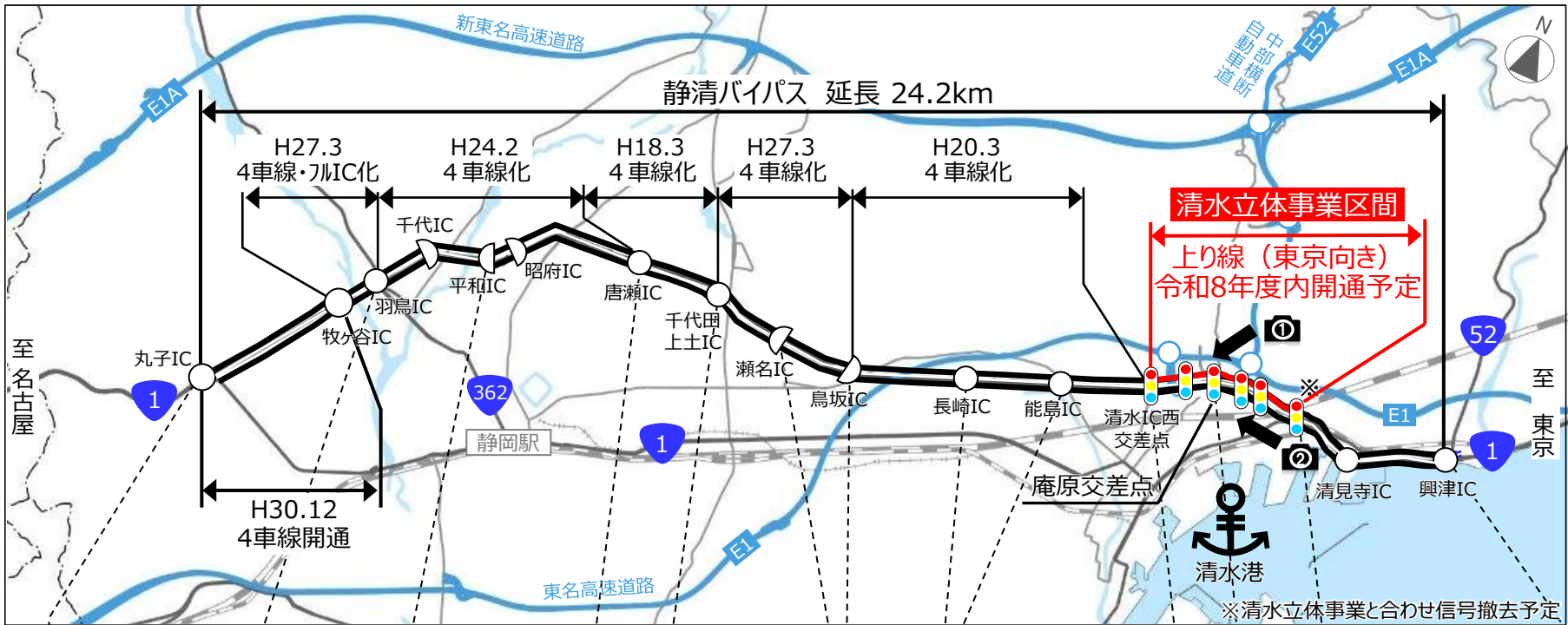
※ 旅行速度：ETC2.0データ (R7年10月平日) 1時間帯平均旅行速度

8. 国道1号静岡バイパス 清水立体（実施主体：静岡国道事務所）

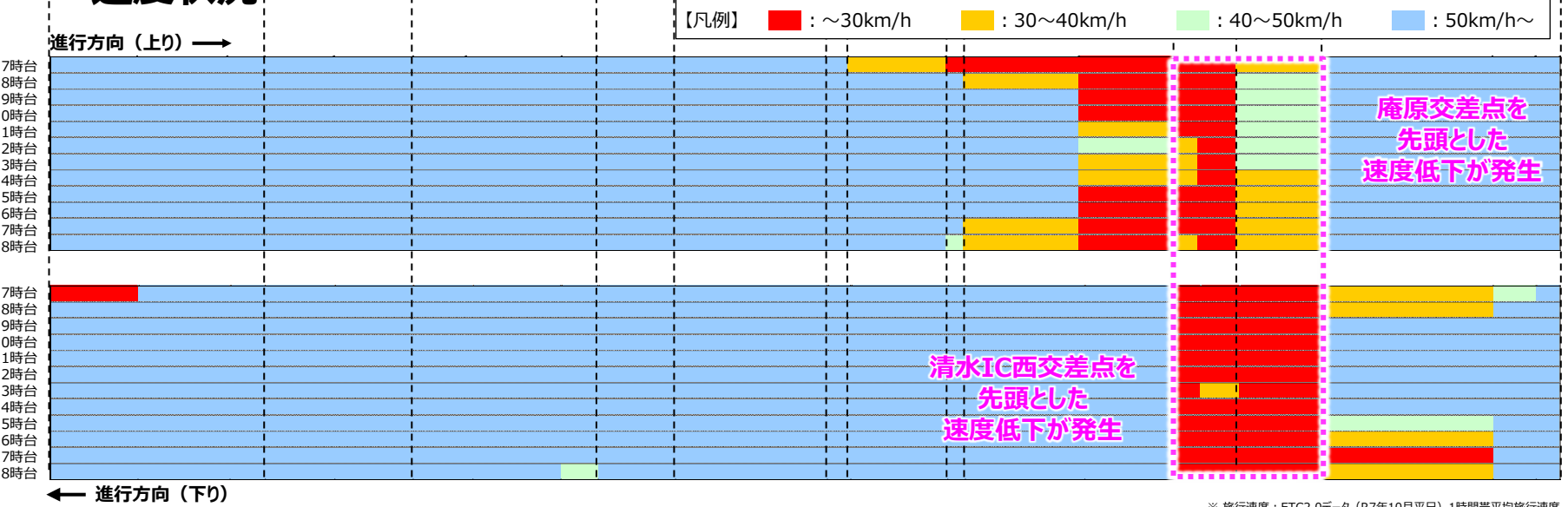
8-1 国道1号静岡バイパス 清水立体 事業概要

- 国道1号静岡バイパスは、平成30年に全線4車線化が完了。現在は、唯一平面で残る東名清水IC周辺区間で速度低下が発生。
- 平面区間を高架化する清水立体事業を実施。清水立体事業は、早期に整備効果を発現させるため、まずは高速道路ネットワークと清水港を直結させる機能を踏まえ、上り線（東京向き）の工事を優先的に実施。令和8年度に上り線（東京向き）が開通予定。

■位置図



■速度状況



※ 旅行速度：ETC2.0データ（R7年10月平日）1時間帯平均旅行速度

■計画の諸元・事業経緯

事業名	一般国道1号 静岡バイパス
延長	24.2km
道路規格	第1種第3級（一部第3種第1級）
車線数	4車線
清水立体事業経緯	・平成19年度：都市計画決定 ・平成21年度：用地着手 ・平成28年度：工事着手

■渋滞状況



■工事進捗写真



【尾羽交差点付近】

8. 国道1号静岡バイパス 清水立体（実施主体：静岡国道事務所）

8-2 国道1号静岡バイパス 清水立体 上り線開通により期待される効果

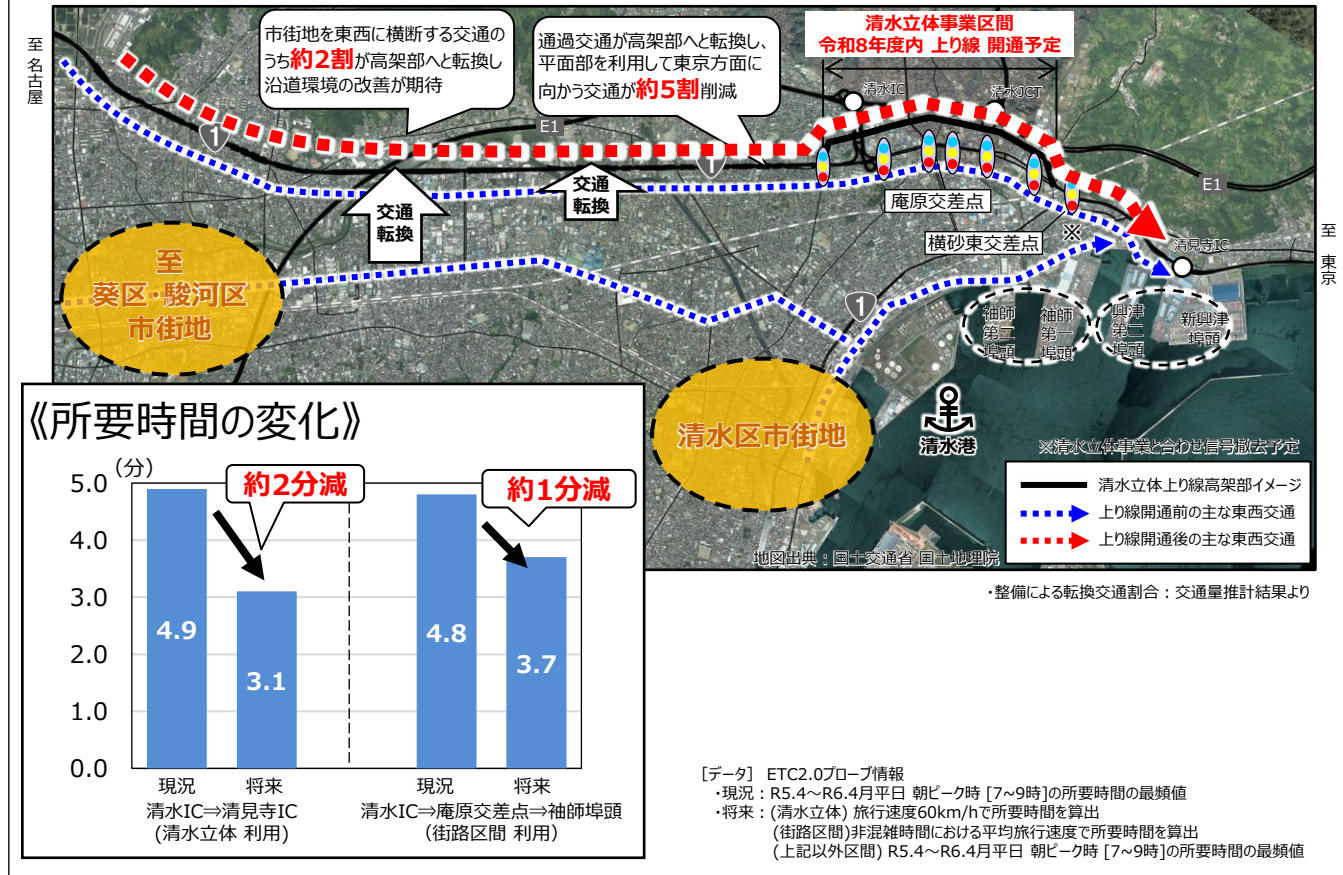
- 東名清水IC周辺においては、広域交通と地域交通に加え、清水ICから清水港に向かう交通等が輻輳し、激しい渋滞が発生。上り線の開通により、これら交通を高架部と街路部に適正に分担させることで、渋滞の緩和、交通安全の確保を図る。
- 国道1号沿線には新たな物流拠点の立地が顕著であり、大型車交通量・コンテナ取扱量も増加傾向。上り線の開通により、更なる港湾物流の活性化が期待。

■ 交通渋滞の緩和

○ 庵原交差点付近の渋滞状況



○ 静岡バイパス整備による交通流動の変化イメージ

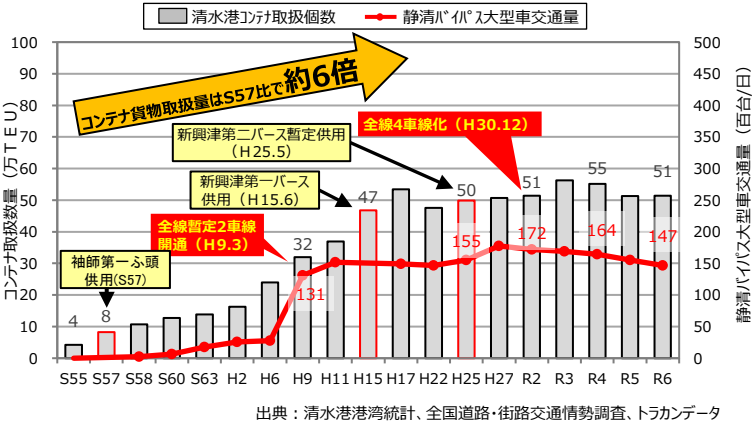


■ 物流効率化の支援

○ 静岡バイパス沿線の物流拠点及び清水港への利用経路



○ 静岡バイパス大型車交通量と清水港取扱貨物量の推移



○ 物流企業の声

・清水立体区間の渋滞が運転時間を増加させています。

・輸送時には国道1号バイパスを利用していますが、輸送時間が短縮することでコストが抑えられるため、企業にとって大きなメリットになります。

9. 静岡南北道路 長沼立体（実施主体：静岡国道事務所・静岡市）

静岡南北道路 長沼立体の計画の意見聴取

- 静岡南北道路長沼立体は、概略ルート・構造の検討（計画段階評価）を推進。
- 対策案の検討にあたり、地域の声（周辺地域住民、道路利用者）の意見聴取を実施。今年度はアンケート配布・回収・とりまとめを実施。

■ 配布資料

静岡南北道路 長沼立体の計画の第2回アンケート
～ 対策案の検討に重要なポイントをお聞かせください～



アンケート対象区間
静岡南北道路 長沼立体

アンケート期間 令和8年7月17日(金)～9月30日(水)

- 本アンケート調査は、静岡南北道路 長沼立体の計画策定にあたり、本道路が皆様の生活に役立つ道路となるよう、周辺地域の皆様のご意見をお聞きするものです。
- 対策案の検討にあたり、**重視・配慮すべきポイント**に関するアンケート調査へのご協力をお願いします。

※重視・配慮すべきポイントは、本道路に必要とされる道路の機能を示しています。

～ アンケートの回答期限～

回答は、**令和8年9月30日(水)**までをお願いします。

※この期間以降にご回答頂いた場合、集計に反映されない可能性がありますのでご了承ください。

回答用紙(返信はがき)は2通同封しております。幅広いご意見の収集にご協力のほど宜しくお願いします。

※ご家族の中で複数ご意見をいただく場合は、WEBでのご回答もご活用ください。

※同一人物による複数回答はご遠慮ください。

アンケート回答用
5分程度で回答できます



アンケート内容
説明動画



【静岡南北道路とは】

静岡南北道路は、北は新東名高速道路（新静岡IC）から、南は国道150号までを連絡する延長約10kmの路線であり、人流・物流の円滑化や活性化によって経済活動を支えるとともに、激甚化、頻発化、広域化する災害から迅速な復旧・復興を図るための道路です。

広域図



拡大図



地域概況



＜お問い合わせ先＞

- アンケートについて
静岡市 建設局 道路部 道路計画課
〒420-8602 静岡県静岡市葵区追手町5番1号
電話番号:054-221-1239(平日9:00～17:00)
- 計画段階評価について
国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所 計画課
〒420-0054 静岡県静岡市葵区南安倍2丁目8-1
電話番号:054-250-8900(代表:平日9:00～17:00)

10. 富士市和田町交差点（実施主体：静岡県）

富士市和田町交差点

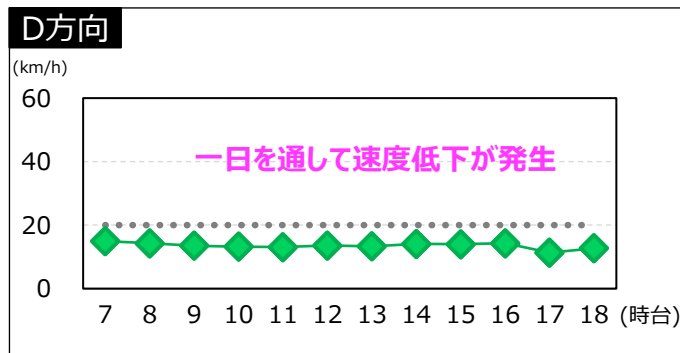
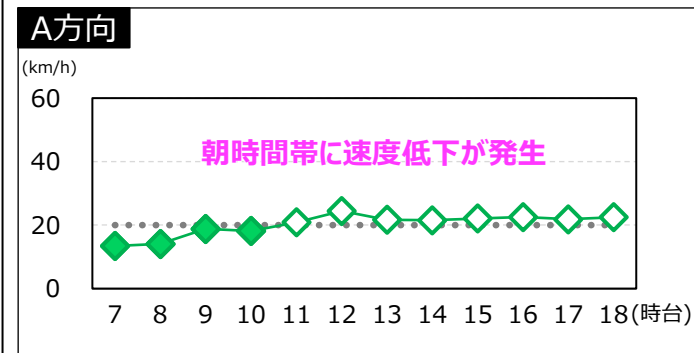
- 和田町交差点は主要渋滞箇所であり、周辺に商業施設や民家が密集している変則5差路の交差点。
- 令和6年10月（平日）に交通量調査を実施し、7時台にA方向、17時台にC方向が渋滞していることを確認。
- 交通量と信号現示の構成比に差が見られることから、信号現示の変更について警察との調整を進めている。

■ 交差点拡大図



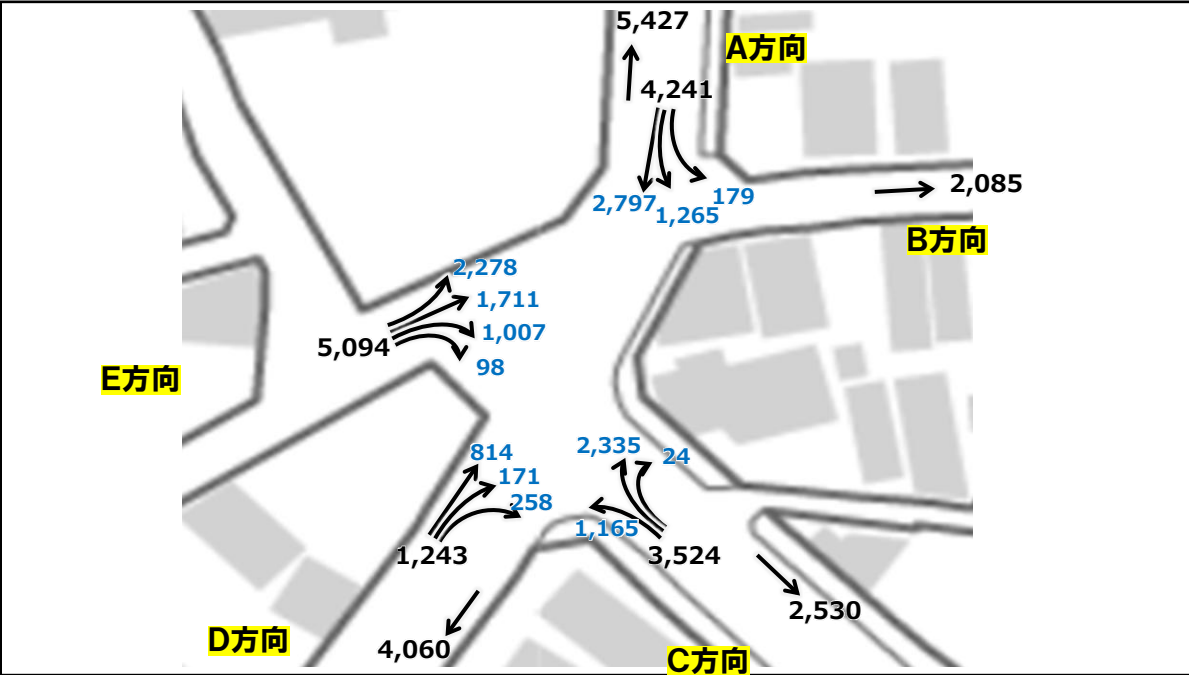
■ 方向別旅行速度

凡例 : 旅行速度20km/h（渋滞の目安） ◆ : R07.9～11において閾値を下回る時間



出典：ETC2.0プローブ情報（R7.9～11月平日）

■ 交通量調査結果 R6.10（平日）



	7 時台				17 時台			
	流入交通量 (台/h)		渋滞長 (m)	信号現示 (秒)	流入交通量 (台/h)		渋滞長 (m)	信号現示 (秒)
A 方向	430	33%	410	45 (27%)	316	29%	70	45 (27%)
C 方向	227	18%	10	33 (19%)	332	30%	460	33 (19%)
D 方向	83	6%	10	45 (27%)	182	18%	20	45 (27%)
E 方向 (一方通行)	546	42%	140	46 (27%)	446	41%	120	46 (27%)
合計	1,286	100%		169 (100%)	1,276	100%		169 (100%)

※ B 方向は、交差点への流入がない一方通行の道路
出典：交通量調査結果（R6.10.10 7～19時）

11. 第20回アジア競技大会・第5回アジアパラ競技大会 開催に向けたTDM施策(実施主体:国土交通省)

11-1 西部地域の取り組み(実施主体:浜松河川国道事務所)

- 2026年9月から10月にかけて、第20回アジア競技大会・第5回アジアパラ競技大会が開催予定。
- 西部地域では古橋廣之進記念浜松市総合水泳場（ToBiO）においてアーティスティックスイミングの競技が開催予定。
- 大会期間中は会場周辺やアクセスルートにおける道路混雑が予想されるため、特設HPでの周知により、日常交通・選手輸送等の円滑化を目的とした行動変容の呼びかけ（時間分散・手段変更等）を実施。

特設HPの開設および周知について

開催期間中は国内外から多くの来場者が訪れ、道路の混雑が予想されるため、特設HPにて交通分散の呼びかけを実施。さらに、会場周辺の交通情報、道路規制、迂回路情報および道路のライブカメラ情報等を掲載。

【会場周辺の混雑予測】



※国土交通省 国土地理院 地理院地図を加工して作成

- 混雑予想箇所
- ↔ 混雑予想区間
- 高速からの主なアクセスルート

【開催日程】

第20回アジア競技大会 アーティスティックスイミング 競技スケジュール	
9/26（土）	11:00～12:30
9/26（土）	17:00～18:30
9/27（日）	11:00～13:00
9/27（日）	17:00～18:30
9/28（月）	11:00～13:30

○特設HPにて交通分散の呼びかけを実施



移動時間の短縮

混雑時間帯を避けることで、通勤やお出かけがよりスムーズになります。



地域物流の円滑化

円滑な物流は企業活動や地域経済を支えます。



働きやすい環境づくり

時差出勤やテレワークの活用により、混雑緩和と働き方改革を両立できます。



地域の安全確保

渋滞が減ることで、救急車や消防車などの緊急車両が通行しやすくなります。



環境負荷の軽減

渋滞による停車や低速走行が減り、CO₂排出削減にもつながります。



11. 第20回アジア競技大会・第5回アジアパラ競技大会 開催に向けたTDM施策(実施主体:国土交通省)

11-2 東部伊豆地域の取り組み(実施主体:沼津河川国道事務所)

- 2026年9月から10月にかけて、第20回アジア競技大会・第5回アジアパラ競技大会が開催予定。
- 東部伊豆地域では伊豆ベロドローム・日本サイクルスポーツセンターで競技開催が予定されている。
- 大会期間中は会場周辺やアクセスルートにおける道路混雑が予想されるため、特設HPおよびSNS等の周知により、日常交通・選手輸送等の円滑化を目的とした行動変容の呼びかけ(時間分散・手段変更等)を実施。

特設TDM HPの開設および周知について

東部伊豆地域では、伊豆ベロドローム・日本サイクルスポーツセンターで競技が開催予定。開催期間中は国内外から多くの来場者が訪れることが予想されるため、競技開催時間前後に混雑が予測される区間のお知らせ、既設の伊豆半島の混雑情報を含めた関連情報ページを開設。

【会場周辺の混雑予測】

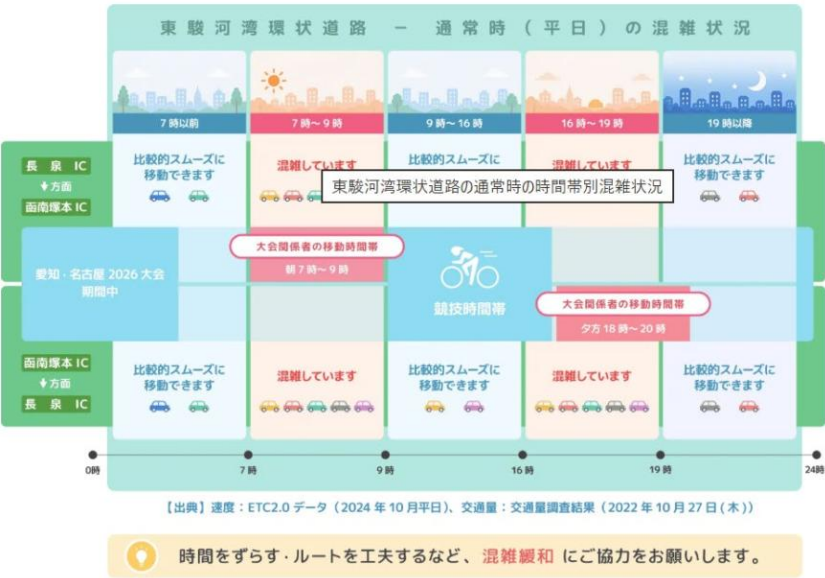


※国土交通省 国土地理院 地理院地図を加工して作成

【開催日程】

第20回アジア競技大会 自転車競技スケジュール			
9/29 (火)	9/30 (水)	10/1 (木)	10/2 (金)
10:00~17:10	10:00~17:00	10:00~18:30	10:00~18:50

第5回アジアパラ競技大会 自転車競技スケジュール				
10/19 (月)	10/20 (火)	10/21 (水)	10/22 (木)	10/23 (金)
10:00~13:00 14:30~18:30	10:00~12:00 13:30~17:30	9:00~12:15 12:30~16:45	9:00~11:35 12:00~16:55	9:00~11:35 12:00~16:55



○特設HPにて交通分散の呼びかけを実施

交通分散の呼びかけを実施

交通混雑緩和へのご協力

時差出勤
通勤時間をずらして混雑を回避

テレワーク
自宅やサテライトオフィスで働く

公共交通機関利用
電車やバスの利用で交通混雑を緩和

乗り合い
みんなと一緒に移動して車の台数を減らす

小さな工夫が、大きな混雑緩和につながります。

ホームページリンクの拡散にご協力をお願いします。 ※下記バナーイメージ

愛知・名古屋2026大会期間中

伊豆ベロドロームで
自転車競技が開催されます。
競技関係者の円滑な移動に
ご協力をお願いします。

愛知・名古屋2026大会開催期間

第20回アジア競技大会 9/19(土) ~ 10/4(日)
第5回アジアパラ競技大会 10/18(日) ~ 10/24(日)

12. 道路脱炭素推進計画について(実施主体:国土交通省)

主要渋滞箇所における渋滞対策【Scope3】

- ボトルネック箇所や局所的な渋滞が発生している箇所において、局所的・面的な対策を行い、主要渋滞箇所を解消し、渋滞に起因するCO₂排出量の削減を目指します。
- 渋滞対策を関係機関と一体となって推進することで、2040年度までに主要渋滞箇所118箇所の解消を目指します。

<目標に対する具体的な取組（例）>

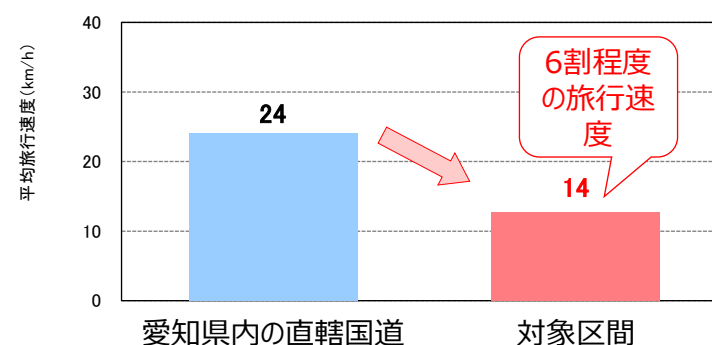
- ・ バイパス整備、交差点立体化、車線拡幅等の整備
- ・ 右左折レーンの設置、信号現示調整、ラウンドアバウト、反転交差点等の整備推進

【中部管内の取り組み事例】

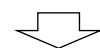
○名岐道路整備による効果



▼国道22号の旅行速度の変化



【現 況】 平均 **14 km / h**



【整備後】 平均 **32 km / h**



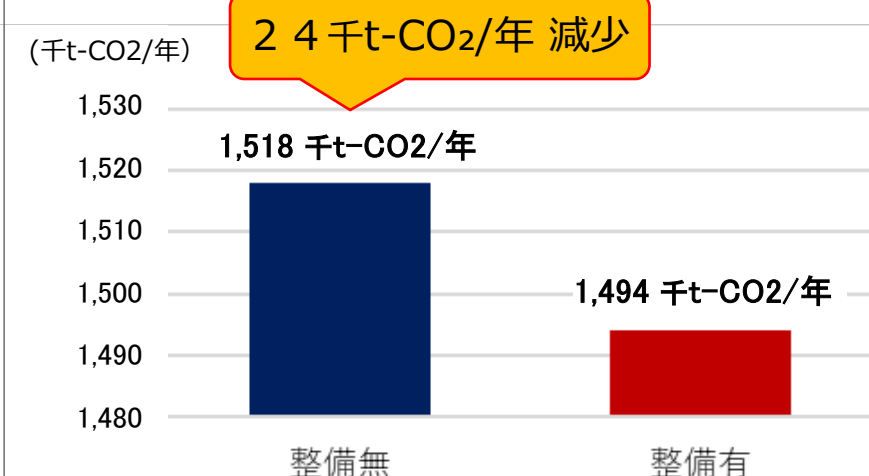
平均旅行速度出典：
ETC2.0プローブ情報
(R6年10月平日平均 7時台上り)

【現況】【整備後】出典：
ETC2.0プローブ情報
(R6年10月平日平均 7時台上り)
【現 況】一宮中～一宮木曾川IC/
【整備後】一宮IC～一宮中（整備済
み区間）と同等になると想定

▼CO₂の排出量の変化

- 【名岐道路の整備によって】
- ・ 現道から走行性が向上する名岐道路に交通が転換
 - ・ 他路線からも、新たな最短ルートとして広域的に転換
- ➡影響エリア全体の速度向上により燃費効率が改善

【名岐道路（一宮～一宮木曾川）の整備によるCO₂排出量の変化】



※平成24年2月23日付け事務連絡「CO₂, NO_x, SPMの排出原単位の改定について」別紙「CO₂, NO_x, SPMの排出原単位」より算定